

同好会報告



釣り同好会

平成28年2月の釣りは参加人数が少ないため、乗り合い船での大アジ釣りの開催となってしまいました。



久里浜港近くのビジネスホテルに前泊して翌日の釣りに備えることにして、軽めに作戦会議を行い早めに就寝。翌2月24日(水)6時に船宿到着を目指し、コンビニで飲み物・食べ物を調達して乗船受付に向かいました。

あいにくの荒れ模様のため乗船するか、キャンセルにするかの判断は皆さんにお任せしますとの説明がありましたが、乗船と決定し受け付け終了。おかみさんから次回乗船時の割引券をもらい、お茶を飲みながら待機。乗り込み指示を待つ間、同乗者の人数・顔ぶれをチェック。安心と、不安を覚えました。安心は人柄の良さそうな3人組みだったこと。不安はこちらが4人で、合計7人しかいないこと。



アジ釣りは魚群を探して移動し、発見次第仕掛けの投入という段取りなのですが、魚群を散らさないようにコマセを蒔き続けることが釣果を伸ばす必須条件だからです。乗船人数が少ないとコマセの投入が途切れることがあり、船の下に魚を引き付けておくことができなくなるからです。魚群が留まっても密度が下がり釣れ具合が悪くなる可能性が高くなるためです。

それでも案内が入り乗船、各自の場所を決め準備開始。付け餌のベニサシ(赤く染めたイカの短冊)とコマセ用のイワシのミンチが各自に配給され釣り開始の合図を待つだけとなりました。魚群を探して20分位でしょうか、開始のブザーが鳴り釣り開始。仕掛けを投入するも、なかなか当りが来ず、来ても小型のアジでした。場所変えのため中断のブザーで仕掛けを上げて次の開始を待つことになりました。

その後何度か場所を変えての釣りとなりましたが、大き目のアジは来るものの大アジが来ません。沖上り間近の2時過ぎに40センチクラスの大アジを釣った人が出て、こちらもと挑戦しましたが、残念ながら大き目だけで釣り終了。

釣果は今一でしたが、元気の良いアジの引きを楽しみ、帰宅後の刺身で美味しい酒が飲めた一日でした。普段の釣りではあまり喜ばない家内が、大型のアジは自分で捌き、焼き魚・フライで食べさせてくれたのが一番の収穫でした。

釣果はぱっとしない釣りとなってしまいました。参加者はそれなりに楽しめたと思います。

乗合船でのオマツリも経験しましたが、特にトラブルも無く、今後の他流試合を期待できる結果でした。

毎度のことですが、釣りに参加していただける方が少なくて苦勞をしております。今回は日付の設定・人数確認を地主さんをお願いしました。平日なら8名で大アジ釣りを仕立て舟で楽しめます。

30センチから40センチの大アジを狙ってみませんか？仕立て船での開催なら、世間で言われる釣り人同士のトラブルもありません。道具も借りられます。釣り方はやさしく指導いたします。

釣り同好会の存続のためぜひとも参加人員の増加にご協力をお願いいたします。

地盤調査・土質試験・土地家屋調査 土木設計・一般測量・さく井調査



株式会社 ジオ
Geo Co, Ltd

代表取締役 佐々木 秀人

取締役 佐々木 進(昭和40年採鉱科卒)

本社 東京都調布市東つつじヶ丘3-41-31
〒182-0005
TEL 03(3308)7591
FAX 03(3308)7597
E-mail : geo@msj.biglobe.ne.jp

釣り同好会

代表 田口 芳美 (昭和43年電気科卒)

事務局 下總 勉 (昭和47年建築科卒)

連絡先 田口 芳美

FAX 03-5482-1385

携帯 080-6623-8147

E-mail : gja7fta@gmail.com